

事業区分
その他サービス

平成27年度 事務事業評価シート

事務事業名	いきいき台東っ子応援団				所管	教育委員会 児童保育課			
事務事業の概要	事業の開始・終了年度		[事業開始] 平成 1 5 年度	[終了予定]	- 年度				
	根拠法令等	その他	[法令等名]	要綱等なし					
	事業対象	保育園、児童館等を利用する児童とその保護者、特技や経験を生かして子供達と触れ合いたい区民の方等							
	事業目的	保育園等に経験豊かな高齢者等の地域の人々を招き、遊びなどを教えてもらい、児童に様々な体験の機会を提供し健全な成長を図ると共に地域と各施設の交流を促進する。							
	事業内容	場 所 区立保育園10園、こども園3園、保育室1室、子ども家庭支援センター3ヶ所、児童館8館 団 員 登録制 27名 実施内容 90分～120分程度で、特技を生かした交流事業を行う。(手品、腹話術、コンサート、茶道など) 謝 礼 1回につき3,000円(所得税含む)							
	委託の有無	なし	委託内容						
	補助金の有無	都							
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	24年度	25年度	26年度		
	活動指標	実施回数	回	100	105	92	99		
		派遣人数	人	170	173	160	158		
	成果指標	延参加者数	人	7,500	7,199	6,389	6,590		
		決算額 (単位:千円)						693	614
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			833	852	850		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			174	135	127		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			519	480	474		
		総経費			1,526	1,467	1,451		
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0		
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			347	307	300				
一般財源(区負担額)			1,179	1,160	1,151				
前回評価から改善した事項	児童に様々な体験の機会を提供するため、区内施設にチラシを置くなど新たな団員の募集に努めた。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	地域の方々を通して様々な活動に触れることは、児童達の情操教育にとって良い機会となっており、日常の保育では得られない交流の場となっている。登録している団員にとっては、地域貢献の生きがいになり、受入施設としては、幅広い活動に触れられるため、必要性は継続的にある。						
	効率性	3	団員等の募集については所管課が、団員の予約・活動実施については各施設が責任を持ち、事業分担を行い効率的に実施している。						
	手段の適切性	4	日常の保育や事業とは別に各施設の職員が、様々な分野の活動を児童(利用者)に提供することは難しい。特技があり、地域へ貢献したい団員との出会いにより、児童にいろいろな活動の楽しさを伝えられている。						
	目的達成度	3	少人数対象のプログラムを多く実施したことや感染症等の流行により、1回あたりの参加者数が減り、延べ参加者数が目標を下回ったものの、概ね達成されている。						
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性			
色々な分野の特技がある方々との出会いにより、児童やその保護者等、参加者の満足度も高い。様々なメニューの実施により乳幼児、児童の情操教育に寄与している。						維持	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		